



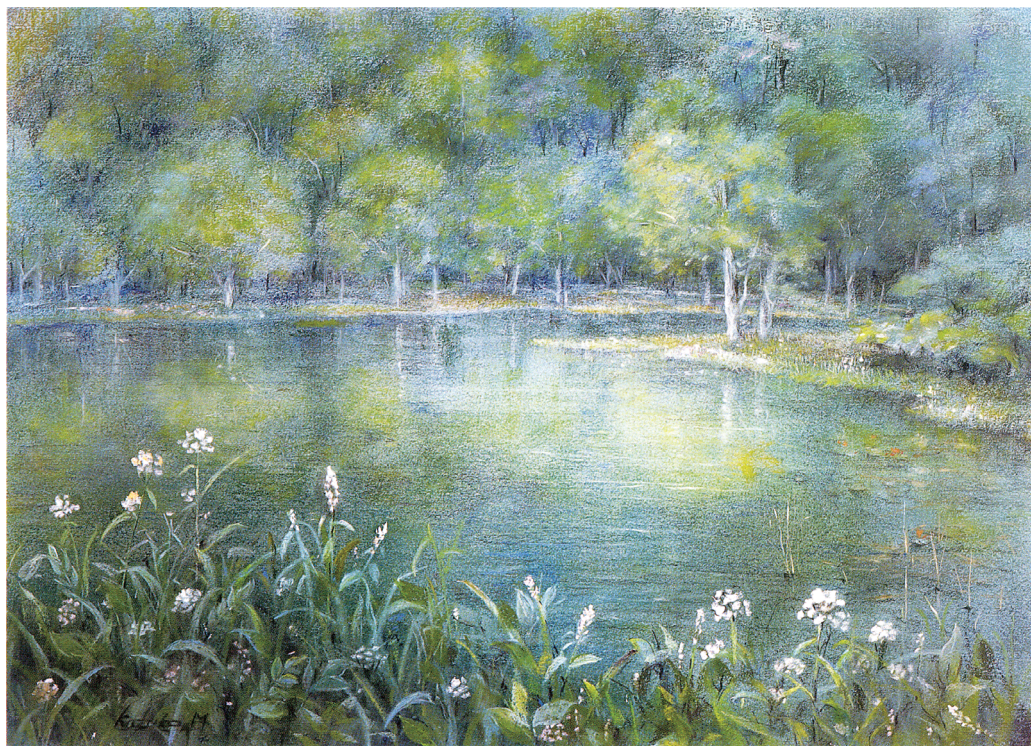
さわやか

NO. 63

2023年1月発行

栄区文化協会

<http://sakae-bunkyo.com/>



旅の途中で一静一

栄区美術家協会
宮崎かずこ

パステル画

技術の向上に精進

栄区文化協会 会長 角田 操子

あけましておめでとうございます。

2020年に始まったコロナ感染の脅威でしたが、一時は感染者も減り始め、何とかこのまま収束を迎えて欲しいと願いましたが、2022年の春から又拡大し始めました。長きに亘る我慢と忍耐も限界です。

様々な事を経験し、多感な青春時代を送るであろう若者達が長い間、閉塞された生活をしなければならないのは、とても残念な気が致します。若者のみならず、世の中の人々皆が自粛を意識した生活をするようになり、毎日の暮らしも確実に変わって来ています。

この様な中でも、文化芸術を愛してやまない区民の方々の為、文化協会は、感染対策を万全にし、各々の技術の向上に精進したいと思っております。

今年こそは、誰もが自由に羽搏き、以前のような毎日を取り戻せる事を祈ります。



地域の魅力は文化芸術から

栄区長 富士田 学

あけましておめでとうございます。

皆様には、幸多き新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。コロナ禍からかつての日常生活が段々と戻りつつある中で、昨年は栄区民芸術祭も例年の姿を取り戻し、来場される多くの区民の皆様と御一緒に鑑賞させていただき、感慨深い思いで一杯です。困難な状況を乗り越え、皆様のたゆまぬ努力で、栄区民芸術祭を開催いただきましたことに感謝申し上げます。

文化芸術活動は、地域のつながりづくりに欠かせないものです。皆様の活動により、様々な人と人との関係が生まれ、地域の大きな原動力になっております。その力により、また新たな栄区の魅力が創られ、更なる賑わいにつながるものと信じております。

今後とも引き続き、お力添えいただきますようお願い申し上げます。



特集1 栄区民芸術祭 2022 (10/18~11/20)

《創作・教養》

盆栽・山野草・こけ玉展 (10/18~10/21)

リリース

●盆栽展 同好会一同で、秋の季節感を盛り込んだ盆栽、15席を展示した。天候変動で紅葉や実物の出来が危ぶまれたが、会員の頑張りで見事に秋を感じられる展示となった。小物盆栽の即売や実演コーナーを開設、朝早くから多数の方が来られ、購入後の管理について熱心に聞き、楽しんで居られた。



●山野草・こけ玉展 盆栽展同様、山野草も展示会に合わせるのに苦労したが、なんとか季節に合った作品を多数展示できた。「素敵な作品を拝見して癒された」との感想を多くいただいた。

●こけ玉体験教室

52名の参加者から、「かわいいこけ玉を安く作れて大満足」、「来年も参加したい」との感想を多くいただいた。母親同伴で7名もの未就学児、小学低学年児の参加があった。



栄区園芸協会 松澤淑雅

生け花展 (10/19~10/21)

リリース

秋の気配を感じながら、芸術祭がスタートになった。出瓶者は、おかげ様で1名増。展示内容は生け花、投入、立華と自由花、バランス良く小会場に相応しい展示となり、区民の皆様が楽しみにして下さる体験教室は身近にある花材、葉蘭を器にして



「花かご」を役員が講習を受けて作り、指導した。「すごく可愛い。今度老人会のお誕生日会にプレゼントしたい。お友達にあげたい。」思いは様々。体験者から嬉しい笑顔を見せていただけた。区役所からの補助金で楽しく、区民の皆様と過ごせる機会が出来た事を感謝し、緑豊かな栄区の皆様に楽しく華道、いけばなの普及に寄与していきたいと思ひます。

栄区華道協会 高橋理智

美術展 (10/22~10/26)

リリース

公募作品を含め106点の絵画の美術展は、延べ600人を超えるお客様をお迎えして5日間の会期を終えました。絵を鑑賞されて帰られる方々の顔が、一様に穏やかで優しい表情になっているのが印象的でした。中には「素晴らしいかった、ありがとう。」だけではなく、「昨日来たけれどもう一度観たくて来た。」という方や、「この絵のような表現はどうしたらできるのか」と熱心に聞いて来られる方もいらっしゃいました。「来年また観に来るよ」という言葉にも励まされました。



栄区美術連盟 相澤重明

手工芸展 (10/28~10/31)

リリース

芸術祭まではあれもこれもとを考えて、いざ始まるとあつという間に終了。今年はレイアウトを変えてみたところ、すっきりして見やすかった半面作品が少なく見えるなど次回に持ち越し課題も増えました。

体験コーナーを増やして区民の皆様楽しんでいただける場としたいが難題もあり計画通



りにはいかない。

今回は全会員に協力を求め各部門の体験コーナーを増やすことを考える。展示時間の延長も考慮した方が良いでしょう。

手工芸・SAKAE 稲木美知子

第37回栄区菊花大会 (10/29~11/6)

あーすぷらざ屋外 本郷台駅コンコース

栄区の花『菊』をあーすぷらざと本郷台駅に展示することが出来ました。盆栽大菊の厚物・管物に加えて切花や懸崖菊、小菊の盆栽仕立て、ドーム菊、スプレー菊、古典菊など多種の菊花が会場を華やかに演出し、多くの区民の皆様にご鑑賞していただきました。会期後半にはほぼ満開の菊花となり、観賞された方からは感銘のお声も頂きました。

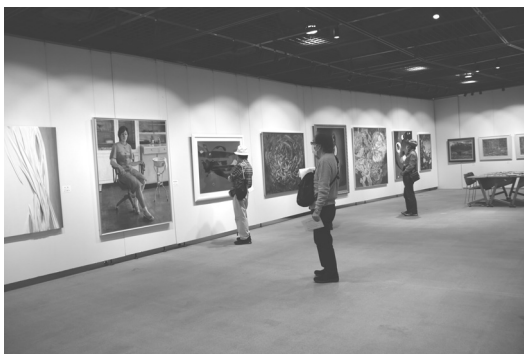
栄区園芸協会栄菊花会 鈴木 邦久

第37回栄区美術家協会展 (11/1~11/5)

リリース

コロナ禍収束が見えぬ中、今回も多くの方の来場を頂き有難うございました。

お客様の反応は、意見・要望より作品に対する高評価・応援の言葉が全てでした。



*区内でこれだけの作家・作品があるのは誇り

*力作に情熱を感じ、元気をもらった。 *また絵を描きたくなった。 *らいねんもまたくるね、またね! (子供さん?)

皆様のご期待に応える努力を継続する所存です。区内小中学校への作品寄贈企画にも、小学校2校から希望が寄せられました。感謝です。

栄区美術家協会 浅見 聡

フォトSAKAE 写真展 (11/6~11/10)

リリース

今年の写真展には一寸力を入れました。会場に来てくださった方たちの声は聴いていたつもりでしたが、作者たちにどれだけ伝わっていたのか!? 不十分に思っていましたのでアンケート



調査をしました。その結果は105人(来場者510人)の方の声を頂くことが出来ました。良かった! という声が殆どで、もっと回数を増やしてほしいとか次回を楽しみにしている…などの声がしっかり聴こえてきた写真展になりました。区内のポストカードを作り来場者にプレゼント! 一体感を味わって頂けることに期待しました。

フォトSAKAE 野仲加津子

書道展 (11/15~11/19)

リリース

書道展には、一般公募で初めての出品となる学生の12作品を含む、10歳から100歳に到る幅広い年齢層の全60書作品と25篆刻作品の出展があった。

コロナ禍下にも拘らず数多くの来観者が作品を鑑賞され、今回から採用したアンケートにより声が寄せられた。その一部をご紹介しますと、①線の勢いや美し



さに見とれた。書にこれほどの力があるとは知らなかった、②芸術祭は栄区の宝であると心に刻んだ、③さまざまな書き方があって勉強になった、など。

篆刻体験教室は14人が受講した。ここでは、石に文字を刻するのは初めてだったが、講師に助けてもらって皆に自慢したい印が出来上がった、などの感想が寄せられた。



栄区書道協会 柳田煌海

お茶会 (11/6)

あーすぷらざ

今回は多目的ホールで立礼席にて茶会をいたしました。判り難い場所でしたが 日曜日とあって、小学生や若いカップルの方々も加わり、60 個あったお菓子も完売しました！

皆様久方ぶりのお茶会を、待ち侘びていたご様子でした。お茶会に来て、茶懐石と会席了解の違いが、やっと分かったと言われた方や、立礼席のお茶が美味しかったので、体験コーナーに寄り、四苦八苦しながら自分で点てたお茶を、満足気に頂く男性もいて 和気藹々の楽しい茶会となりました。



栄区茶道協会 高島宗美

和装おさらい会&発表会 (11/7)

あーすぷらざ

日本人古来の衣装「きもの」は着物離れの進む今日、簡単に手早く着られることが着物ショウを通して知って頂きたいと願い、今年は3回目の着物ショウを開催しました。新型コロナウイルスの影響で着付け教室を止めた人、新しく着付けを始められた人と入れ替わりがありましたが昨年の発表会での経験が今年の成功につながりました。30席の椅子は満員となり、体験者も3人！更に教室に入会希望者数人！区内の着物好きが増えました。感謝



和装の会 野仲加津子

《音楽・芸能》

合唱の祭典 (10/29~10/30) リリスホール

3年ぶりの音楽祭<合唱の祭典>が開催され、29日8団体、30日9団体の参加で、女声合唱、男声合唱、混声合唱の曲を演奏しました。

例年の様に会場が広い公会堂ではなくリリスホールでした。コロナ禍の為出演者の人数制限がありステージでは30名以上の出演が出来ず残念でした。また全員マスク着用で声が届くか不安でしたが、音響の良いホールに救われ多くの来場者の皆様に合唱の良さをお届け出来たと思います。来年は会場の皆様と一緒に全員合唱が出来ますことを期待します。



栄区音楽協会合唱部門 由田順子

素敵なすてきなクラシックコンサート (11/5)

リリスホール

「音楽の歴史でたどる名曲たち」と題し、バロックから現代まで約400年に及ぶクラシックの流れをお話も交えてお届けしました。幅広い年代のお客様をお迎えすることができました。特に、普段は演奏会になかなか入場できない小さなお子様に、クラシックコンサートに触れる貴重な経験をして頂きました。トランペット、フルート、サクソフォン、ソプラノ、ピアノによる小品ながらも珠玉の名曲をたくさん、最後は手拍子も交えてお楽しみ頂きました。



栄ソリストティ 中野恵子

シャンソンの花束 (11/5)

リリースホール

「シャンソンの夕べ」として親しまれていました名称を「シャンソンの花束」と変更しての初めてのコンサート！ 16:00 開演というお客様にも優しい時間帯で大変喜ばれ初めてシャンソンを聞いたという方々にも大変好評でした。このコンサートを通して少しでもシャンソンに触れ楽しんでいただけますよう会員一同今後も努力してまいります。

ご興味のあります方は是非さかえシャンソン同好会にご連絡下さい。



さかえシャンソン同好会 森 和子

ら1団体、一般公募から4団体、総勢150名の出演者、観客400名となり今年も盛況でした。栄区民の音楽に対する情熱が感じられる二日間となりました。



栄区音楽協会器楽部門 篠田久美

名曲コンサート (11/6) 鎌倉芸術館大ホール

横浜音祭り連携事業、栄区民音楽芸術祭2022「秋の音楽祭」名曲コンサートとして、栄フィルハーモニー交響楽団第66回定期演奏会を開催いたしました。稲垣雅之指揮で、ウェーバー：歌劇「オイリアンテ」序曲、ベートーヴェン：交響曲第1番、シューベルト：交響曲第8番「ザ・グレート」を演奏しました。お客様のアンケートは、かなり好評で、日頃の練習の成果を披露することができたと考えております。次回は、3月19日に鎌倉芸術館にて、ブルッ

器楽の祭典Ⅰ (11/6)

リリースホール

器楽の祭典Ⅱ (11/13)

プラザホール

新型コロナウイルス感染予防に充分配慮しての開催でした。

14 団体が出演、うち芸能団体が

小笹 慶資

小笹医院内老人クラブ慶寿会名誉顧問

社会福祉法人慶寿会理事長
老人ホームカレアホーム経営(茅ヶ崎市)

株式会社慶寿社長 有料老人ホーム
オアシス慶寿経営(千葉県富津市)

サービス リトバンパー社長(小笹医院2階)

本郷台駅前メディカルモール 横浜さかえ内科

総合内科専門医・循環器専門医・医学博士

院長 中田 靖

栄区小菅ヶ谷 1-5-1-A (本郷台駅徒歩3分)

☎045-897-5515

栄・上之歯科医院

横浜市栄区上之町 2-19
TEL 045-893-8350

一人一人丁寧な治療を
心がけています。

Kamigou Clinic かみごう医院

消化器内科(内視鏡)・肛門外科・内科・泌尿器科・皮膚科

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00-12:00	●	●	●	●	●	●
15:30-18:00	●	●	●	●	●	●

院長→金曜休診 【休診日】日曜・祝日
大先生→火・水午後、木曜休診

TEL (045) 891-1026
https://kamigou-clinic.com
栄区上之町2-17

つちはら 整形外科クリニック

骨格矯正、腰痛・膝痛など関節痛、ケガ、スポーツ障害

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00-12:30	●	●	●	休	●	▲	休
15:00-18:30	●	●	●	休	●	休	休

▲土曜午前の診療は9:00-13:00
横浜市栄区鍛冶ヶ谷2-53-10-3

電話:045-392-3908 HP: http://tsuchihara-seikei.com/

柴崎内科クリニック

診療科目 内科・循環器科

診療時間 平日 AM 8:30~PM12:30 PM 2:30~5:00
土曜日 AM 8:30~12:00
休診日 木曜日・日曜日・祝祭日

横浜市胃がん検診(内視鏡による)を行っています

横浜市栄区桂町 324-6 <TEL> 045(892)5016

米田クリニック YONEDA CLINIC

内科・循環器科・消化器科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○*
午後 3:00~7:00	○	○	○	○	○	○

【休診日】木曜・日曜・祝日 ※土曜は午前9:00~午後1:00まで

栄区桂台北10-22 ☎895-1300

●内科●消化器内科●内視鏡内科●

なかたクリニック

●胃カメラ・大腸カメラの専門医
(日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医)

栄共済病院向かい

☎045-897-5858

クナーの交響曲第4番「ロマンティック」をメインに第67回定期演奏会を開催する予定です。



栄区音楽協会管弦楽部門 山田秀二

邦楽の集い (11/3)

リリスホール

今年の春の「邦楽コンサート」は、オミクロン株の拡大感染の為、欠演者の続出で、やむなく中止に追い込まれました。楽しみにして頂いた方も有って、とても、残念がられました。



「邦楽の集い」は約一年振りになり、出演者もワクワクした気分で演奏が出来ました。やはり、観客が有った舞台演奏であると、改めて感じ入った次第です。

コロナに対して、どの様に対応すればよいのか？も段々わかって来ていますので、むやみに怖がらず、施設のガイドラインに沿って、実施すれば、宜しいかと思っています。

栄区邦楽協会 角田操子

秋の舞 (11/6)

プラザホール

芸能部「秋の舞」は、文化協会初の日本舞踊とフラダンスの合同舞台発表として開催いたしました。

出演者の年齢差や観客層の違いを心配しましたが、「一度に両方の舞を見ることが出来て楽しかった」「舞台が綺麗だった」等と嬉しい声を頂く事が出来ました。



栄区舞踊連盟 東 光菊

YC 技術に強い、人と環境に優しい
横浜建設株式会社

〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷4-26-11
Tel 045-897-1133 Fax 045-897-1135
URL <http://www.nify.jp/>

ISO 9001
ISO 14001
ISO 45001
JAB CM008
YOKOHAMA
地域貢献企業
ふじさわグループ
2019.11.7-2021.12.31

あかしや 居酒屋
食事処

株式会社 あかしや
〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷1-4-2-101
TEL 045-891-6632
携帯 090-7558-0004

JOCA 公益社団法人 青年海外協力協会
**神奈川県立地球市民かながわプラザ
(あーすぷらざ) を
指定管理者として運営管理しています。**

〒247-0007
栄区小菅ヶ谷1-2-1 あーすぷらざ
☎ 045-896-2121

70名様までご宴会・会席料理・出前
無料バス送迎あります

おろい寿司

おもてなし、お祝い、ご宴会
からご家庭での昼食、夕食、
お弁当までお気軽にご注文
ください。

本郷台本店 893-2527
本郷台駅前店 891-4483
東戸塚駅前店 822-1223
幹 活 894-2711

植木剪定・門扉・造園・一般住設
お庭のおそうじ

池川造園
池川 元章

〒247-0071 鎌倉市玉縄3丁目578番地
メゾン光和3号
TEL・FAX 0467-48-0379
携帯 090-3450-5020

人と人が絆を育む
笑顔あふれる たっちーらんど

横浜市栄公会堂

TEL 045-894-9901 (FAX 045-894-9902)
〒247-0005 栄区桂町 279-29

指定管理者：横浜市スポーツ協会・KPB・さかえ区民活動支援協会共同事業体

特集 2 《予告》第 27 回さかえ春の文化祭 2023 年(2/16~3/12) イベント紹介

第 12 回栄区美術家協会春季展 2/16~2/21

10:00~17:00 リリス ギャラリー

中央の美術団体、県下の美術団体等で活躍する地元在住会員の絵画・漆芸・彫刻・陶芸等の作品展示会です。秋の芸術祭と異なりやや小振りの作品ですが、魅力あるものが集まります。ご期待ください。

栄区美術家協会 浅見 聡

フォト SAKAE 写真展 2/22~2/26

10:00~17:00 リリス ギャラリー

芸術祭の写真展に於いては、アンケートを通してお褒めの言葉をいっぱい頂きました。山手学院のファンには残念ながら春の参加はありません。シニアにはシニアなりの魅力ある作品を展示していきます。

フォト SAKAE 野仲 加津子

第 23 回栄区美術連盟展 2/27~3/3

10:00~17:00 リリス ギャラリー・会議室

第 23 回栄区美術連盟美術展として、7 団体約 80 人による絵画作品を展示します。高齢者による出品作品が多いのですが、若い方々に負けない年季の入った色使いや筆使いをご堪能ください。

栄区美術連盟 相澤 重明

第 25 回栄区書道協会展 3/4~3/8

10:00~17:00 リリス ギャラリー・会議室

書や篆刻の伝統を踏まえて、より高い芸術性を探究する栄区書道協会員の個性豊かなおよそ 50 書作品と 25 篆刻作品を会場でお楽しみください。

栄区書道協会 柳田 煌海

園芸展 3/10~3/12

10:00~17:00 リリス ギャラリー

①盆栽展示会

春の季節感溢れる作品を展示し、植替え等の実演を行う。来場者の盆栽相談に乗ったり、持参していただいた盆栽等をその場で手入れし、お手伝いをさせていただきます。 栄区園芸協会 中川 秀達

②山野草・こけ玉展示会

春は山野草・こけ玉の季節です。展示会場では、すみれ、姫りゅうきんか等の可憐な草花と雪柳等の早春の花木たちが春の訪れを告げ、皆様のご来場をお待ちしております。

栄区園芸協会 松澤 淑雅

生け花展

3/10~3/12

10:00~17:00 リリス会議室

コロナ禍、3 年目の生け花展。「心を込めて生けると花はそれに応えてくれます。その喜びは心の支えになります。」こんな力を励みにして、春のお花と、皆様のご来場をお待ちしております。

栄区華道協会 高橋 理智

春の舞

2/25 (土)

開場 12:00 開演 12:30 リリスホール

芸能部「春の文化祭」は、民謡連盟が加わり舞踊と民謡とフラダンスの三単協で開催することになりました。舞踊と民謡のコラボ演目、フラダンスの若さあふれる舞、華やかな舞台をご期待ください。

栄区舞踊連盟 東 光菊

春の音楽祭

2/26 (日)

開場 13:00 開演 13:30 リリスホール

栄区民文化センターに於いて「器楽の饗演」〜懐かしいあの日に届け、心のメロディ〜と題して開催されます。様々な楽器による華やかな演奏をお楽しみください。

栄区音楽協会 瀬畑久美子

さかえ邦楽コンサート

3/11 (土)

開場 12:30 開演 13:00 リリスホール

私達、栄区邦楽協会は、日本古来の伝統芸能の邦楽を守り、継続すべく、日々精進しています。今回も、皆様が昔から慣れ親しんだ曲のアレンジ版を選んで演奏します。お楽しみに！

栄区邦楽協会 角田 操子

〈取材ノート〉 魔法の鉢作り

セメントと新聞紙を使った魔法の鉢作り（安い材料費、加熱なし、自由な形、誰でも簡単）

1. 型作り：段ボール箱の底にビニール、中央に型になる鉢を。握った棒状の広告紙を鉢の周りに一周。鉢の上まで5, 6周重ね、型紙と段ボールの隙間に新聞紙を丸めて詰め、鉢と型紙を密着（写真①）。

2. セメント生地作り：新聞紙の見開き8枚を1枚ずつ2cm角に切断。一晩バケツの水に浸漬。ふやけた新聞紙をまとめて軽く絞り、団子に。セメント1.2kgに団子を細かくちぎり入れ、良く混合。水を加えて、耳たぶほどの硬さに。



写真③

3. 生地塗り：直ちに1. の型の底面と壁面に0.5～1cmの厚さで生地を塗りつけ（写真②）。底面に排水用の穴を。翌日まで放置。周りの型紙を外すと、鉢原型の出来上がり。

4. 完成：水で練った速乾セメントを使い、必要なら鉢を補修。鉢の底裏面に脚を取り付け。固化後、鉢の内面、外面に希釈した墨汁を塗り、乾いたら魔法の鉢の出来上がり（写真③）。



写真①



写真②

"さかえ文化の小径" 鍛冶ヶ谷市民の森を歩く

栄区は緑区や青葉区に次いで緑の多い街です。自然の森がたくさんあります。一番新しいのは鍛冶ヶ谷市民の森です。十数年前に栄区の市民の森に認定されましたが、あまり知られてはいないようです。某会社が山の開発を進めていましたが、“古墳がある！！”と言う住民の皆さんの声が森を残してくれました。



横穴墓

何度か訪れたことのある鍛冶ヶ谷市民の森ですが、文化協会の広報担当3人は改めて古墳を訪ねることにしました。細い山道、やせ尾根のアップダウンはよく整備されていて、楽しみながら登りきった処は栄区の街並みと富士山が一望できる展望台です。

古墳は森の中間点に存在しており横穴墓と称されています。それは横穴墓群と思うほどの数です。古墳時代後期にこの地域を治めていた豪族の墓だと言われているようです。静寂の中で耳を澄ますと太古の声が聴こえてくるような気がしました。

休憩を入れても往復1時間のハイキングでした。身近の自然に感謝！



日頃のご支援ありがとうございます 栄区文化協会賛助会員（順不同、敬称略）

小菅ヶ谷連合町内会 自治会会長 田中 健次	(有)みのくち 長瀬 安敏	上郷フィールドアスレチック 高橋 昭義	小菅ヶ谷町内会 会長 斎藤 和則	箏・三味線のぼる 根本 昌之
角田税務会計事務所 角田 晃孝	(株)タツノ 龍野 廣道	特養老人ホーム上郷苑 篠原 正治	(有)豊田印刷所 金子 健一	個人会員 長瀬 清子
(有)ナカムラ生花店 吉田 敬	野村医院 野村 武	(株)宮古寿司本店 楠 明	横浜銀行 本郷台支店	個人会員 風間 聡彦
栄区民謡連盟 理事長 原田 直真紗	栄区舞踊連盟 理事長 東 光菊	若竹クリニック 戸塚 武和	山吹堂 山吹 イト	芝浦エンジニアリング 株式会社
(有) 深山 南条 信之	個人会員 西崎 進治	本郷台整形外科クリニック 田中 堅一郎	(表紙の題字「さわやか」は安藤紫水氏の揮毫による)	

編集後記

表紙の絵の作者、宮崎かずこさんは心象に残った風景を「旅の途中で」という題名でパステル画に描かれて来たとの事。富士田学区長から、栄区文化協会の活動が地域の大きな原動力になるとの期待を寄せられました。栄区民芸祭 2022 の活動報告と春の文化祭のイベント紹介および取材ノート「魔法の鉢作り」、「さかえ文化の小径：鍛冶ヶ谷市民の森を歩く」を掲載しました。

さわやか第63号
令和5年1月15日発行
栄区文化協会会長 角田操子
編集 野仲加津子 松澤淑雅
奥野知行
印刷 (有)豊田印刷所